

2020年7月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2020年9月7日

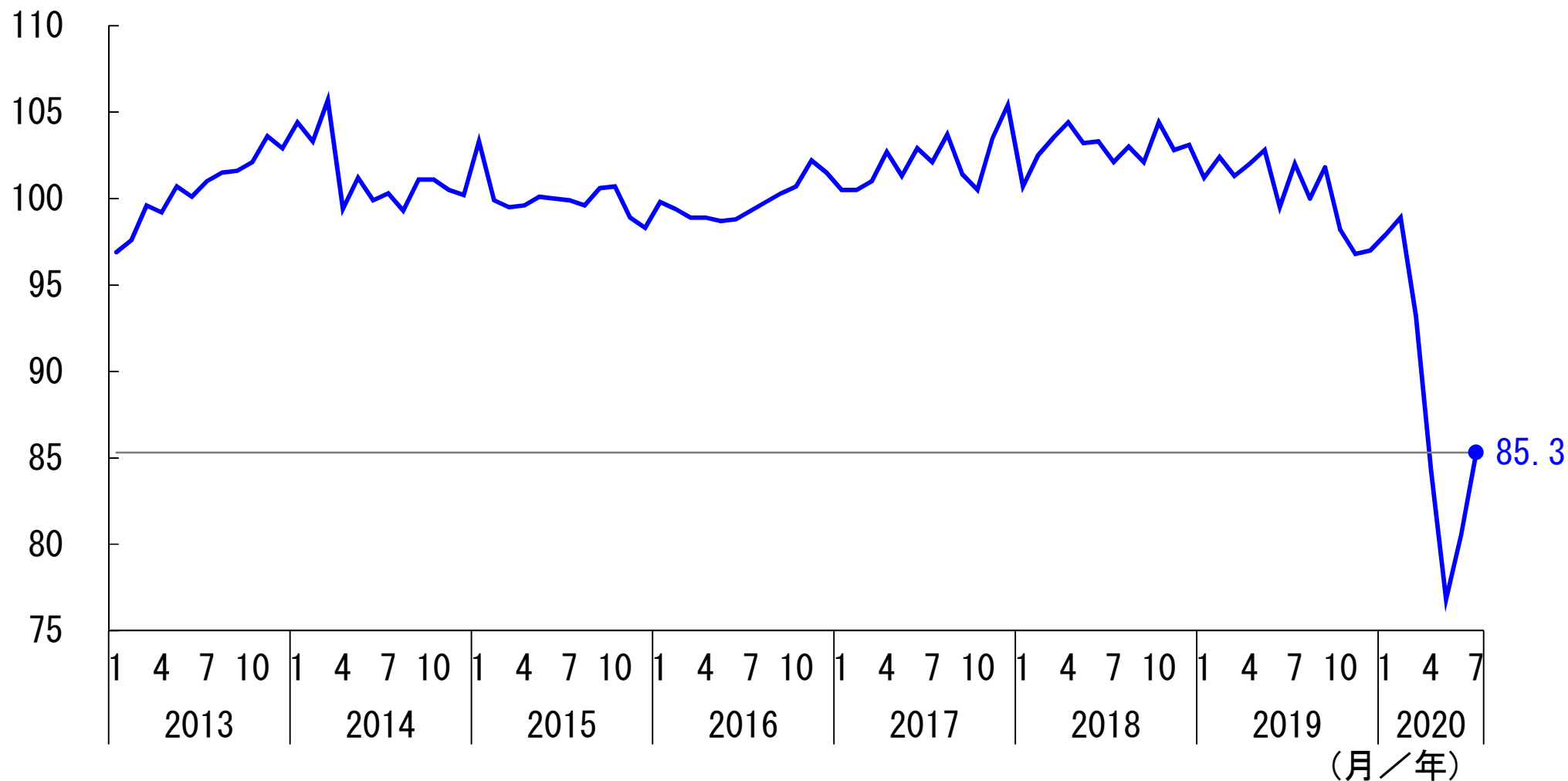
経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

鉍工業出荷指数の動向

・ 2020年7月の鉍工業出荷指数は85.3 (前月比6.0%) と2か月連続の上昇。

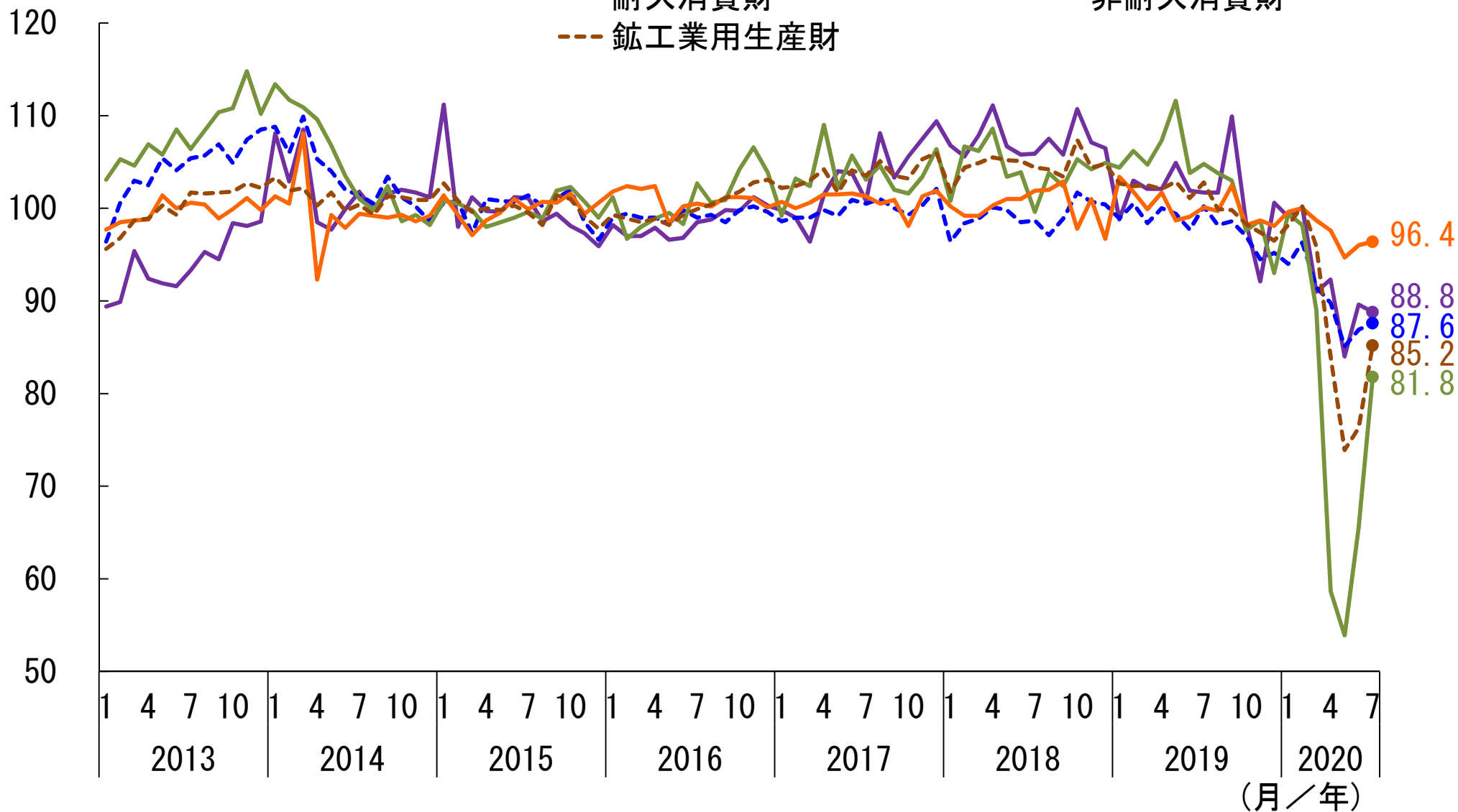
(2015年=100、季節調整済)



財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

- 資本財(除. 輸送機械)
- - - 建設財
- 耐久消費財
- 非耐久消費財
- - - 鉱工業用生産財



2020年7月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	85.3 6.0%	79.3 5.9%	86.8 5.3%
指数水準	2020. 3 93. 2以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2020. 3 88. 9以来 I 2018. 6 109. 8 II 2018. 4 109. 0 III 2017. 12, 2018. 8 108. 9	2020. 3 94. 4以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 9 III 2013. 12, 2017. 12 104. 8
前月比の動き	2か月連続＋ (2020.6～当月)	2か月連続＋ (2020.6～当月)	2か月連続＋ (2020.6～当月)
前月比幅	2015年基準最高水準 I 2020. 7 6. 0% II 2020. 6 4. 8% III 2015. 1 3. 1%	2020. 6 6. 1%以来 I 2020. 2 7. 8% II 2014. 2 7. 2% III 2019. 2 6. 4%	2015年基準最高水準 I 2020. 7 5. 3% II 2020. 6 4. 6% III 2014. 3 3. 6%

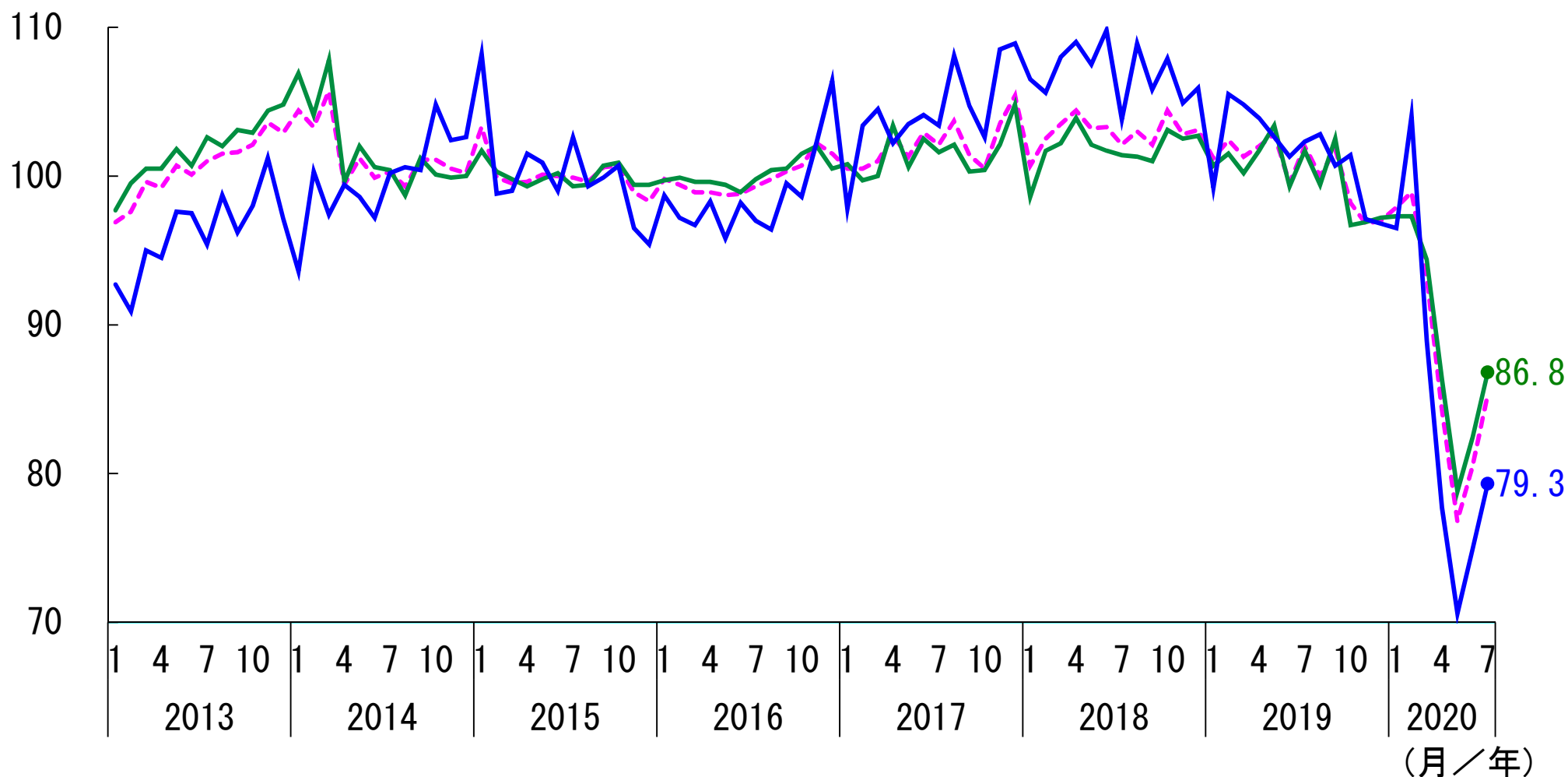
1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2020年7月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは86.8(前月比5.3%)と2か月連続の上昇、輸出向けは79.3(前月比5.9%)と2か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

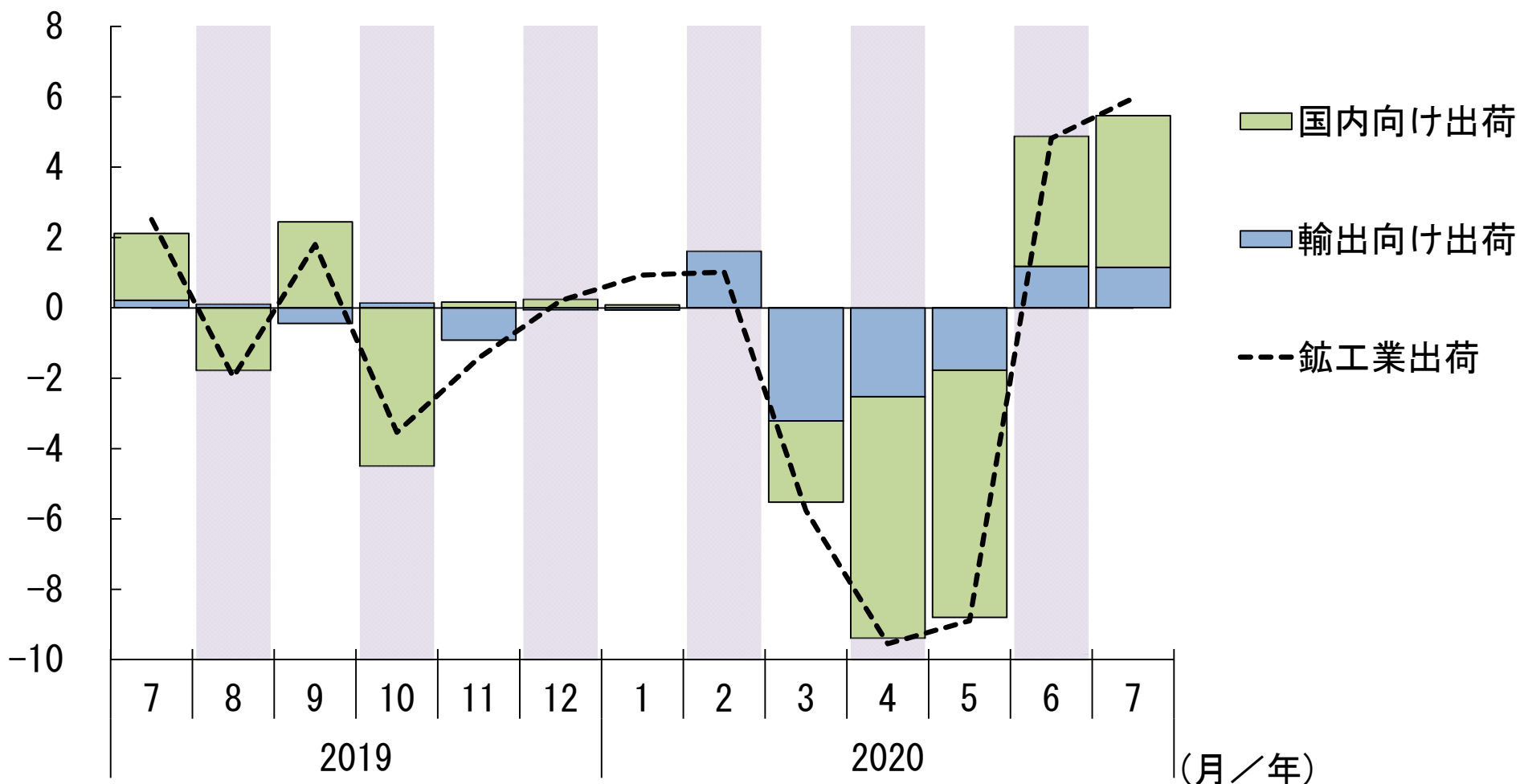
--- 鋳工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2020年7月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比6.0%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

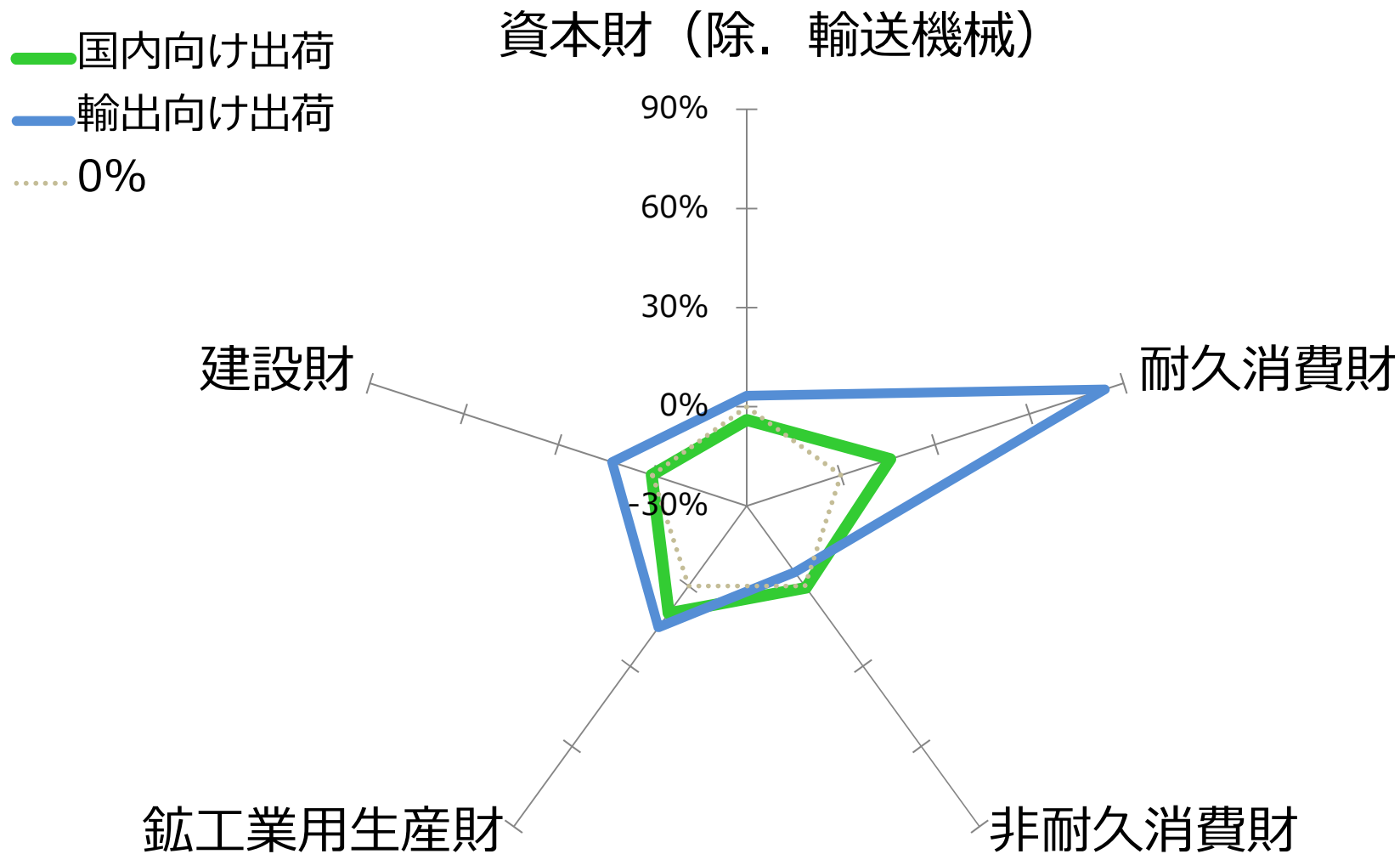


主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	9.2	7.75	1.11
生産用機械工業	-4.1	-4.69	-0.28
汎用・業務用機械工業	7.0	4.14	2.60
電気・情報通信機械工業	6.9	1.67	5.46
輸送機械工業	11.3	11.52	0.64
化学工業(除. 医薬品)	4.8	3.81	0.92

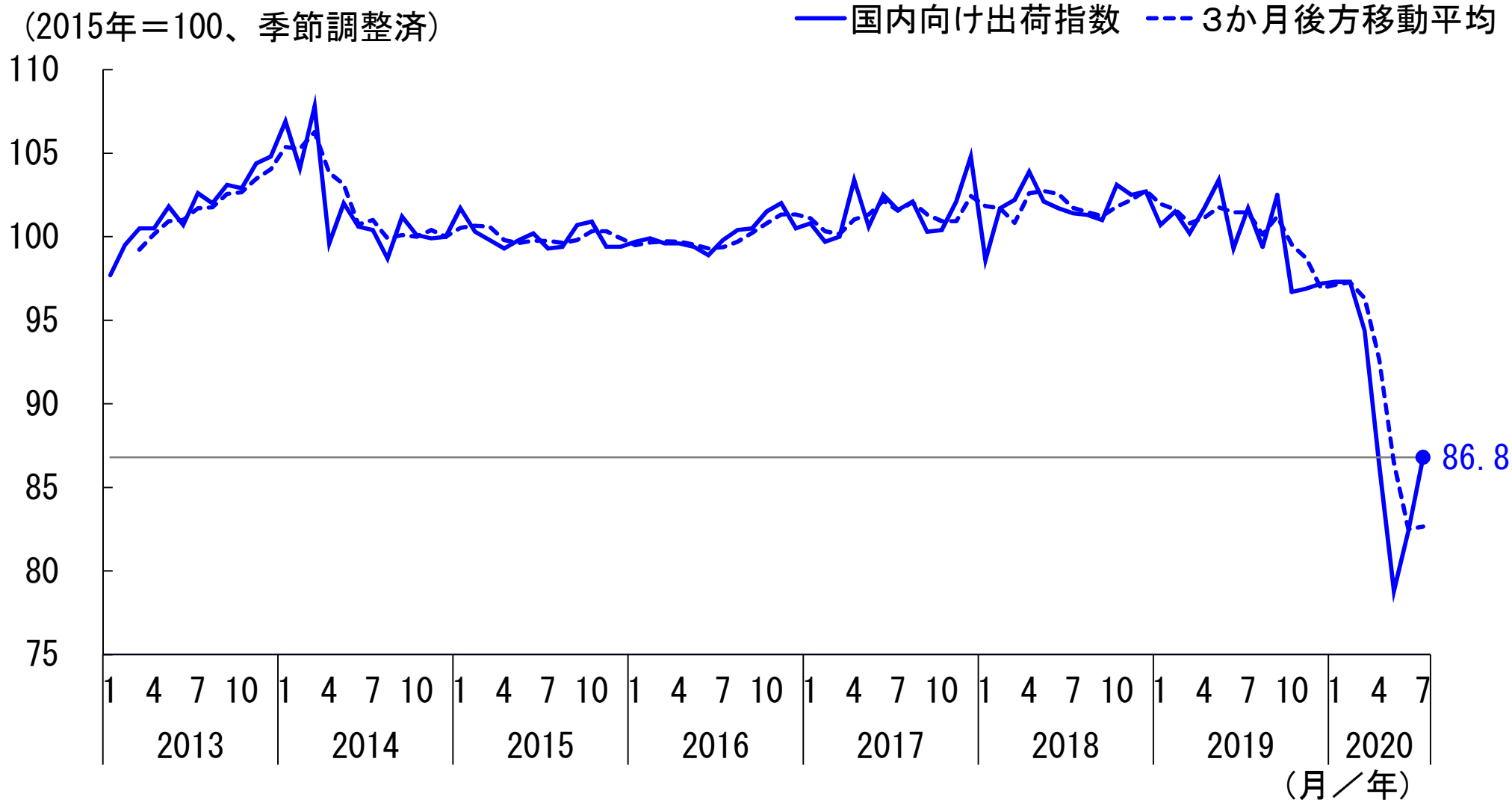
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	11.7	7.82	3.59
資本財(除. 輸送機械)	-0.9	-2.68	1.14
建設財	0.8	0.22	0.73
耐久消費財	24.7	13.29	12.39
非耐久消費財	0.4	0.61	-0.22

国内向け／輸出向け財別出荷指数前月比比較(2020年7月)



国内向け出荷指数の動向

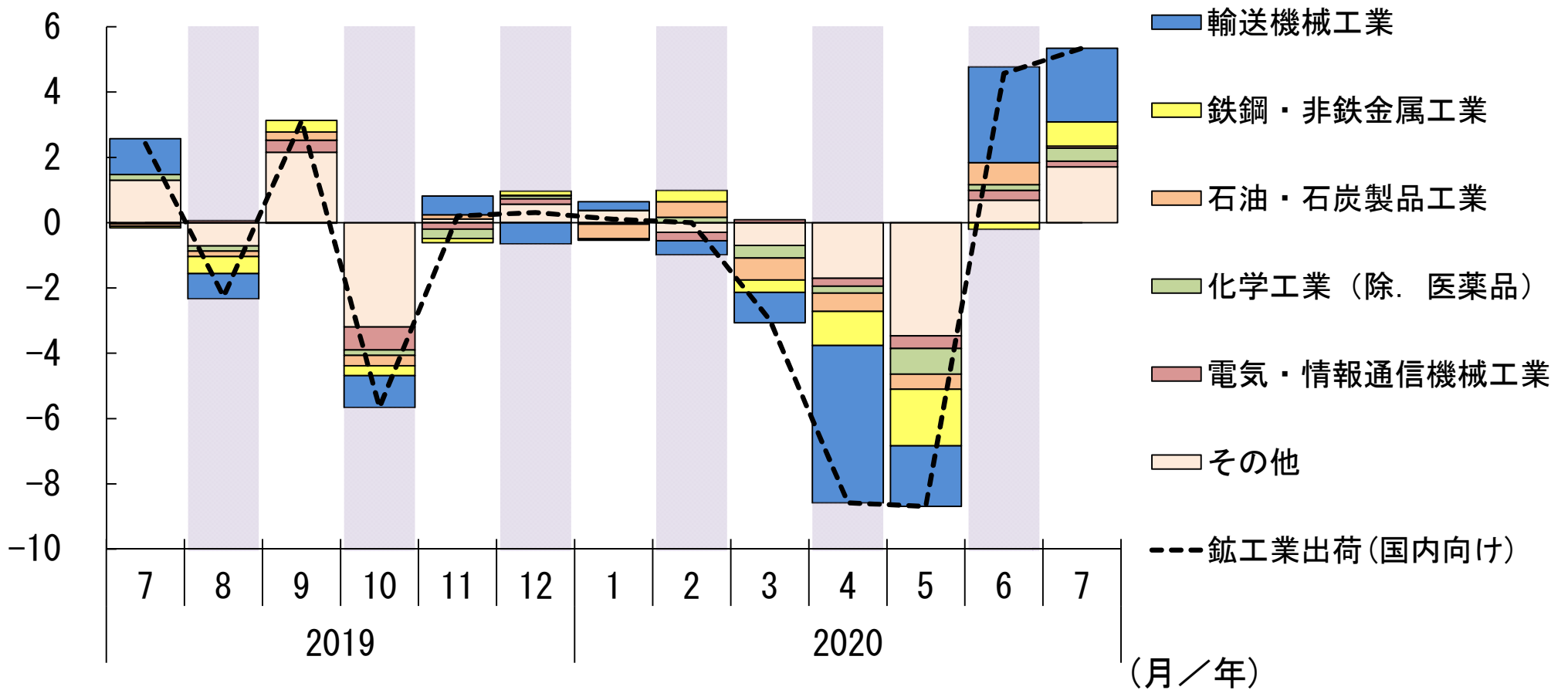
・ 2020年7月の国内向け出荷指数は86.8(前月比5.3%)と2か月連続の上昇。



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・ 2020年7月の国内向け出荷を主要業種別にみると、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

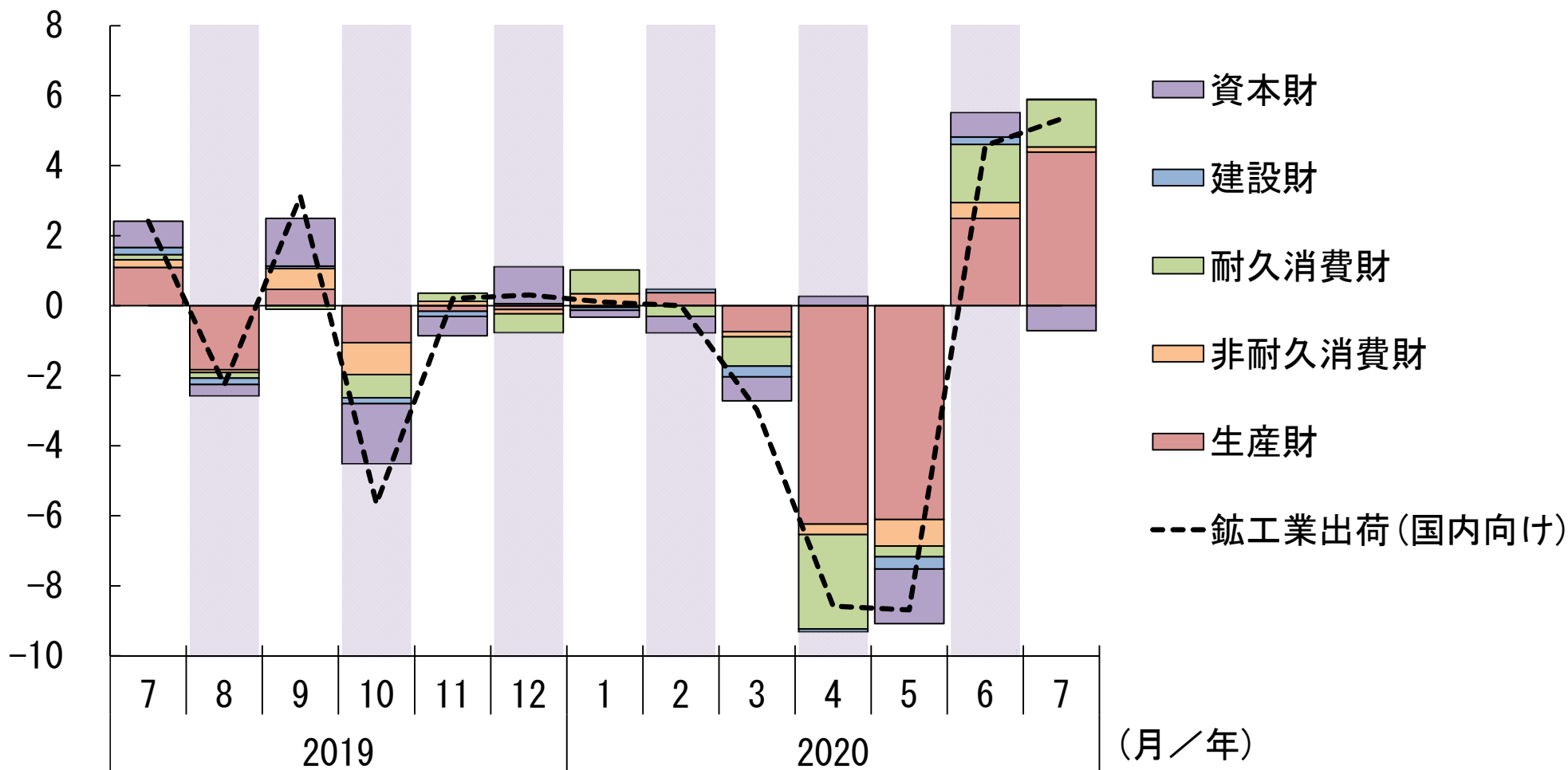


(注) 主要業種とは、国内向け出荷(ウエイト7896.12)のうち、ウエイトが大きい5業種を選定。
 具体的には、輸送機械工業(国内向け、ウエイト1193.18)、鉄鋼・非鉄金属工業(同、同786.21)、石油・石炭製品工業(同、同664.82)、化学工業(除. 医薬品)(同、同629.02)、電気・情報通信機械工業(同、同607.02)。

国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・ 2020年7月の国内向け出荷を財別にみると、資本財が低下したものの、生産財などが上昇。

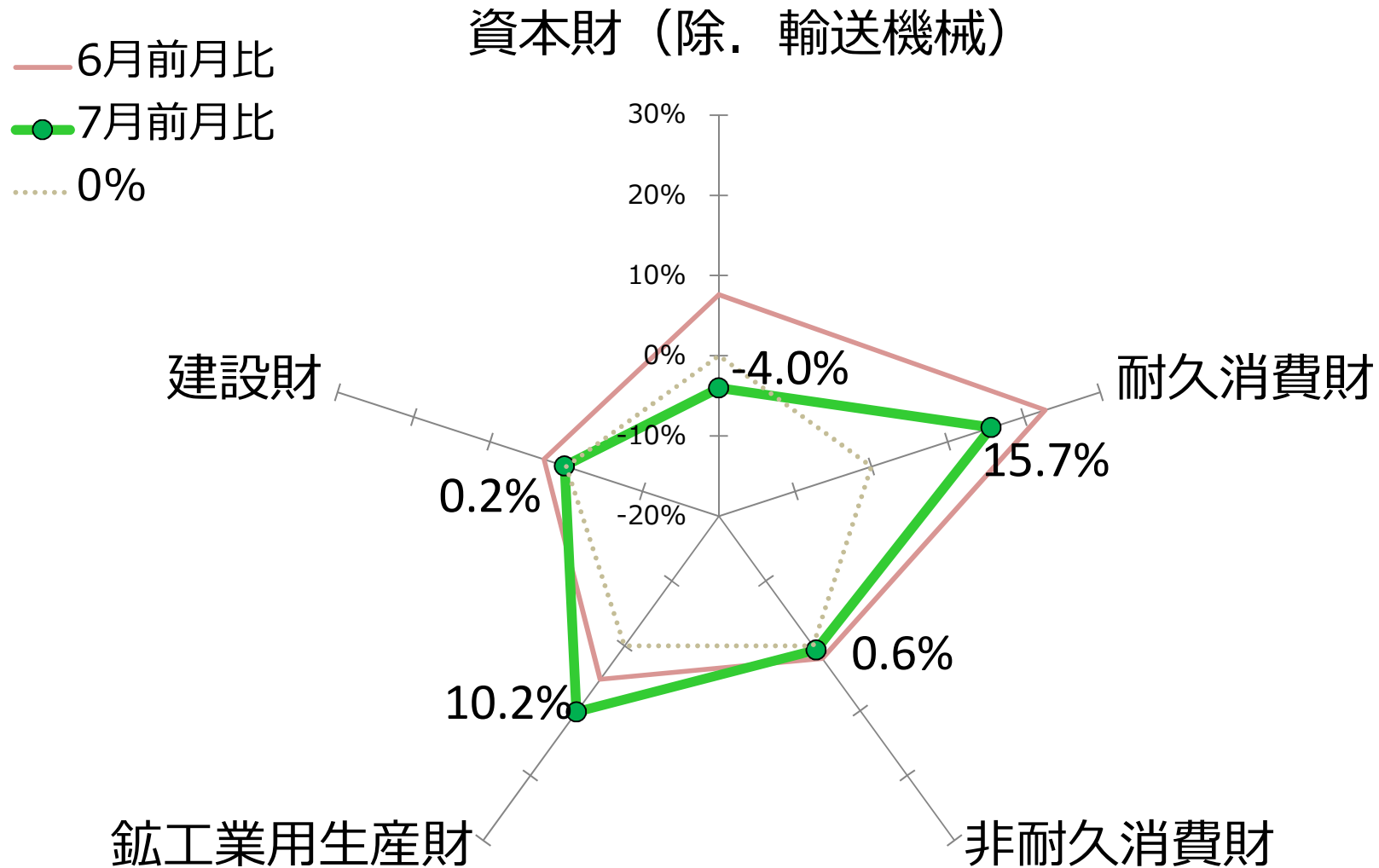
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2020年7月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

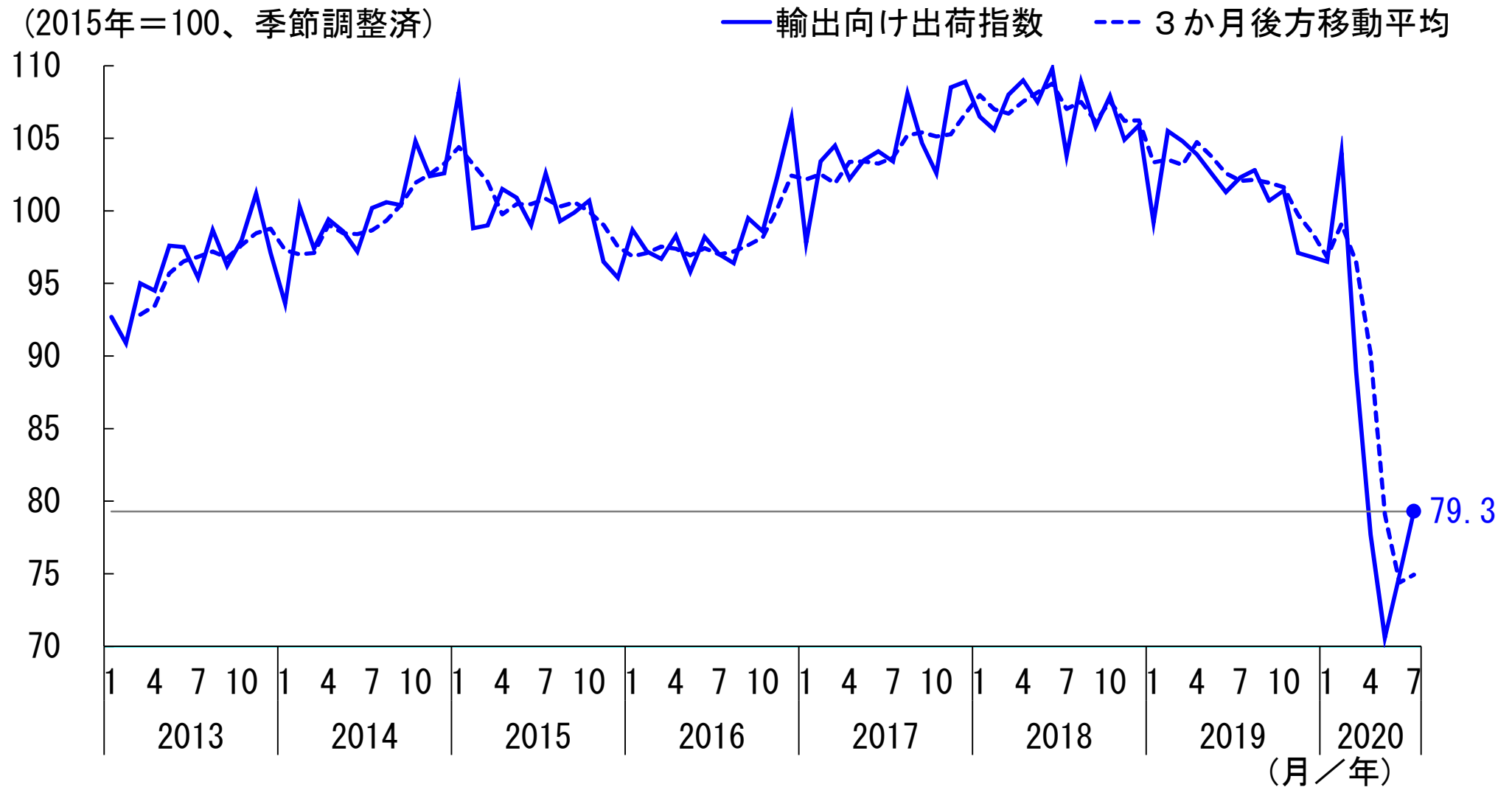
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	5.3	—
鉱工業用生産財	10.2	4.13
耐久消費財	15.7	1.35
その他用生産財	2.7	0.22
非耐久消費財	0.6	0.14
建設財	0.2	0.02
資本財(除. 輸送機械)	-4.0	-0.43

国内向け財別出荷指数前月比の比較(2020年6月、7月)



輸出向け出荷指数の動向

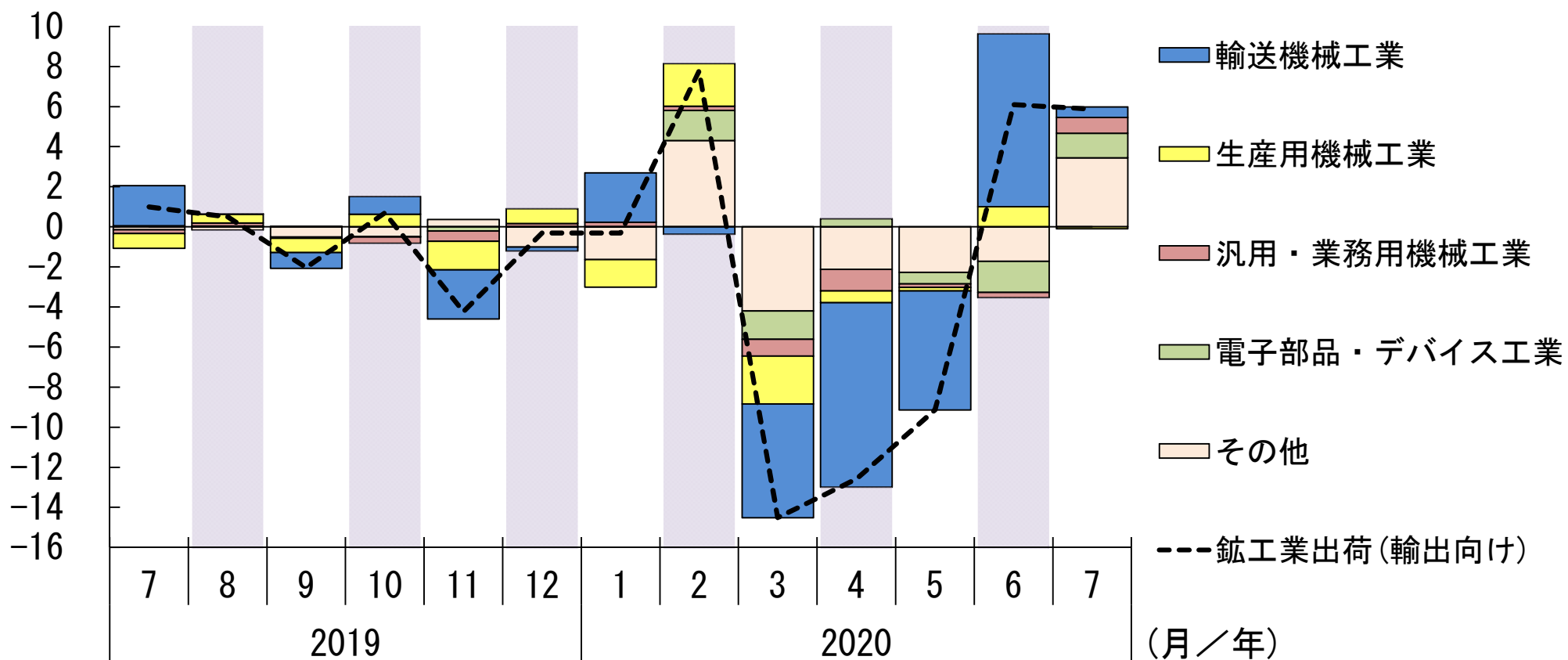
・ 2020年7月の輸出向け出荷指数は79.3(前月比5.9%)と2か月連続の上昇。



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・ 2020年7月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、生産用機械工業が低下したものの、電子部品・デバイス工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

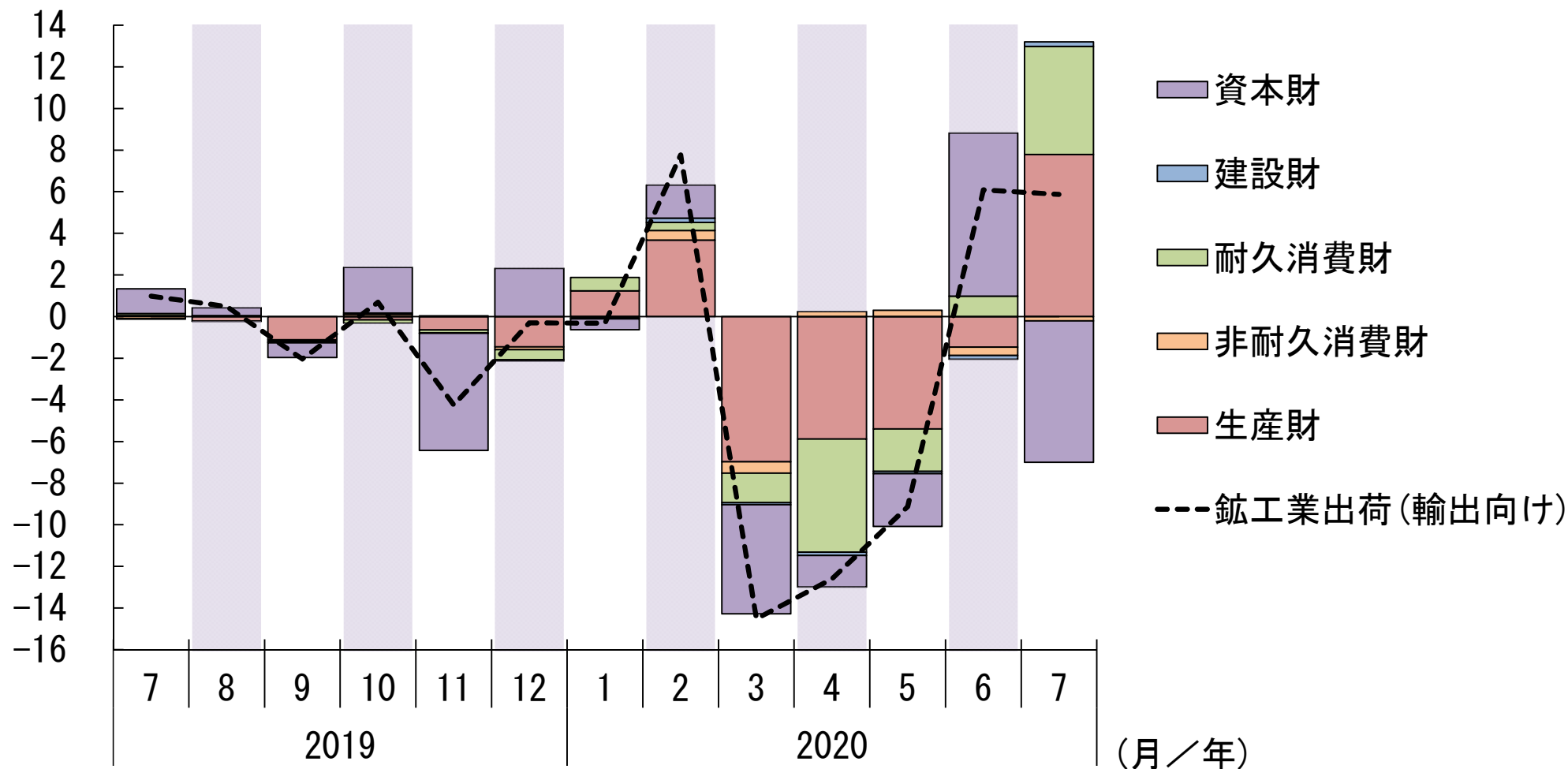


(注) 主要業種とは、輸出向け出荷(ウエイト2103.88)のうち、ウエイトが大きい業種(上位4業種)を選定。
 具体的には、輸送機械工業(輸出向け、ウエイト678.22)、生産用機械工業(同、同270.38)、汎用・業務用機械工業(同、同218.87)、電子部品・デバイス工業(同、同186.86)の4業種。

輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・ 2020年7月の輸出向け出荷を財別にみると、資本財などが低下したものの、生産財などが上昇。

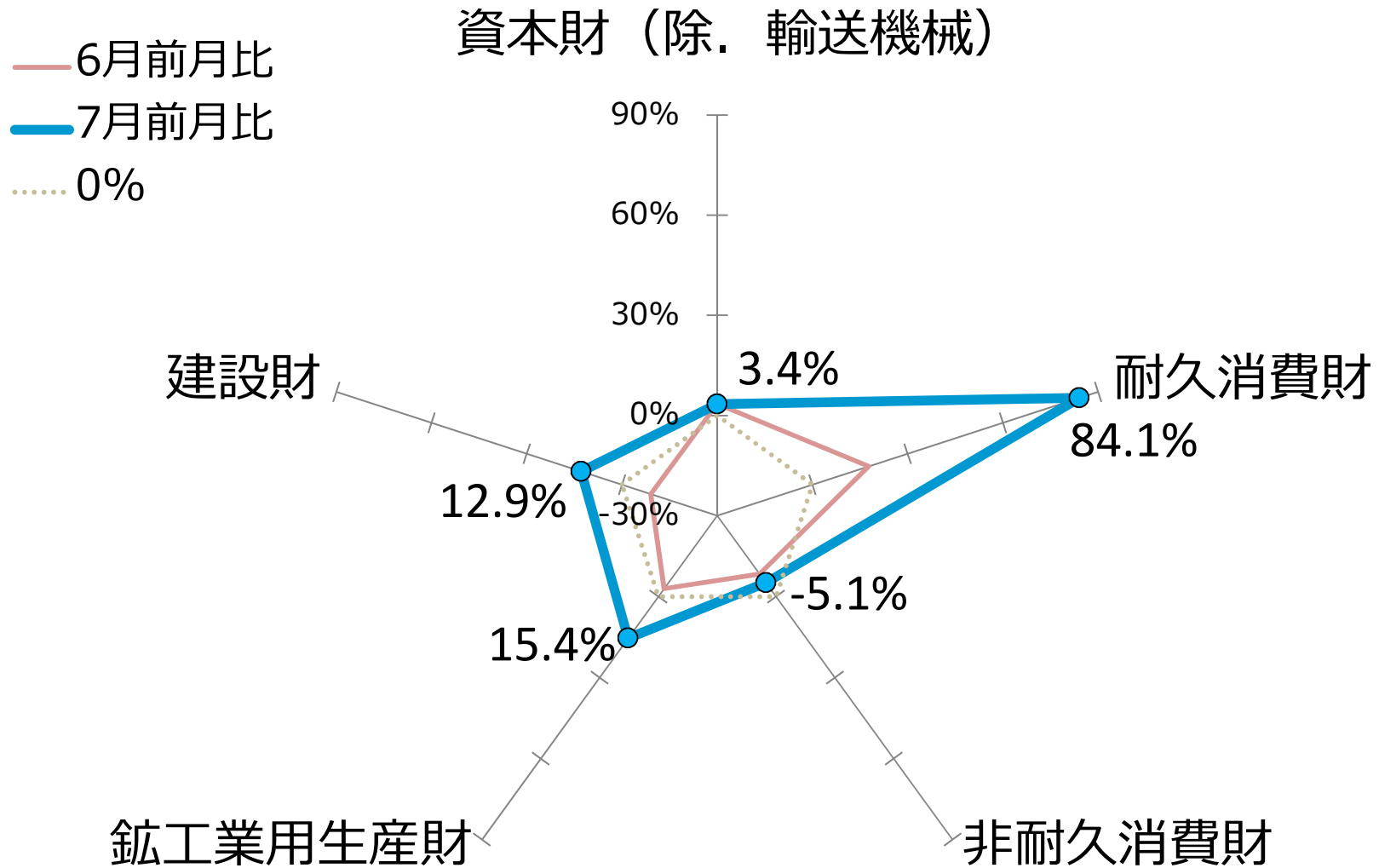
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2020年7月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	5.9	—
鉱工業用生産財	15.4	7.82
耐久消費財	84.1	5.19
資本財(除. 輸送機械)	3.4	0.75
建設財	12.9	0.22
非耐久消費財	-5.1	-0.21
その他用生産財	-16.6	-0.30

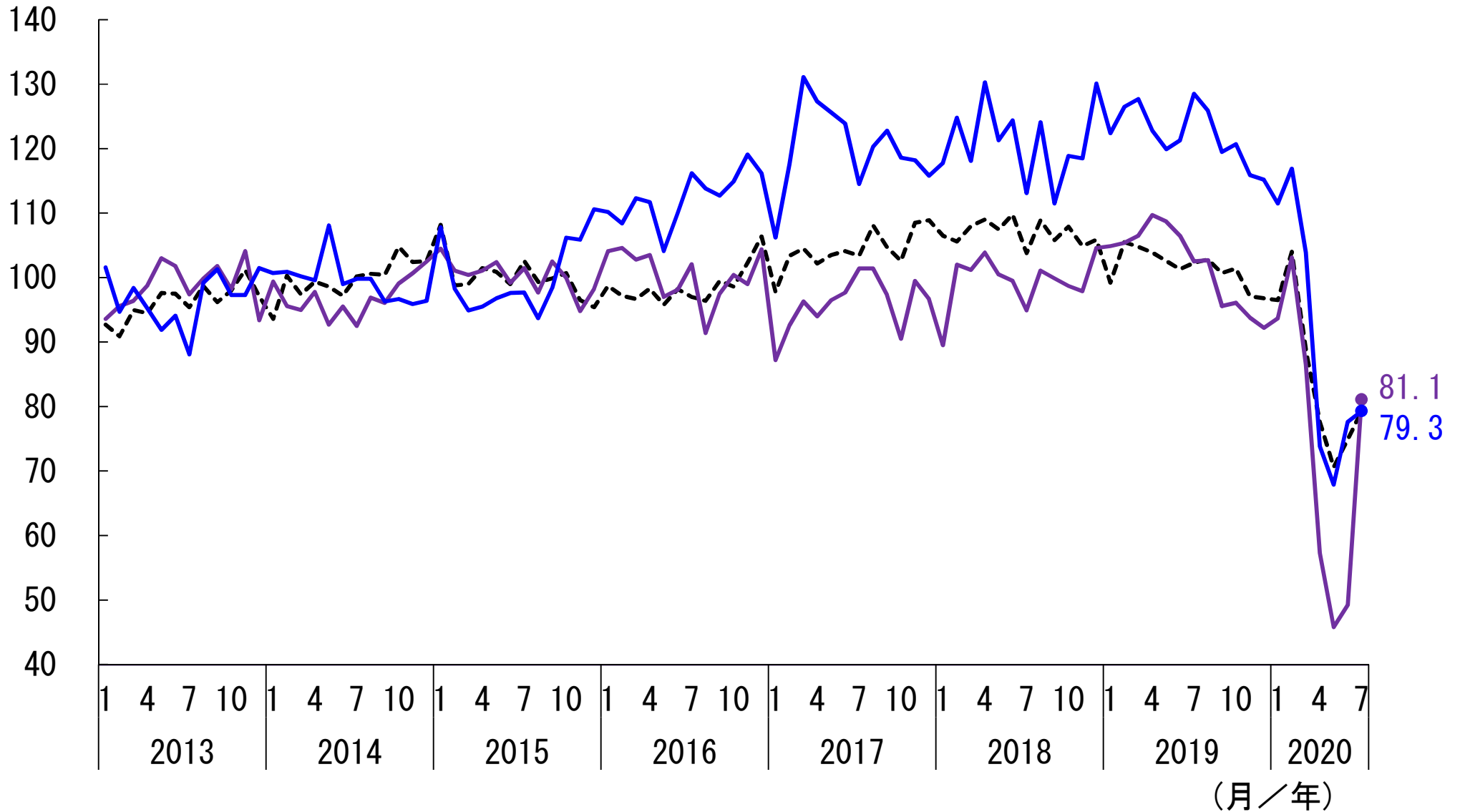
輸出向け財別出荷指数前月比の比較(2020年6月、7月)



欧米向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

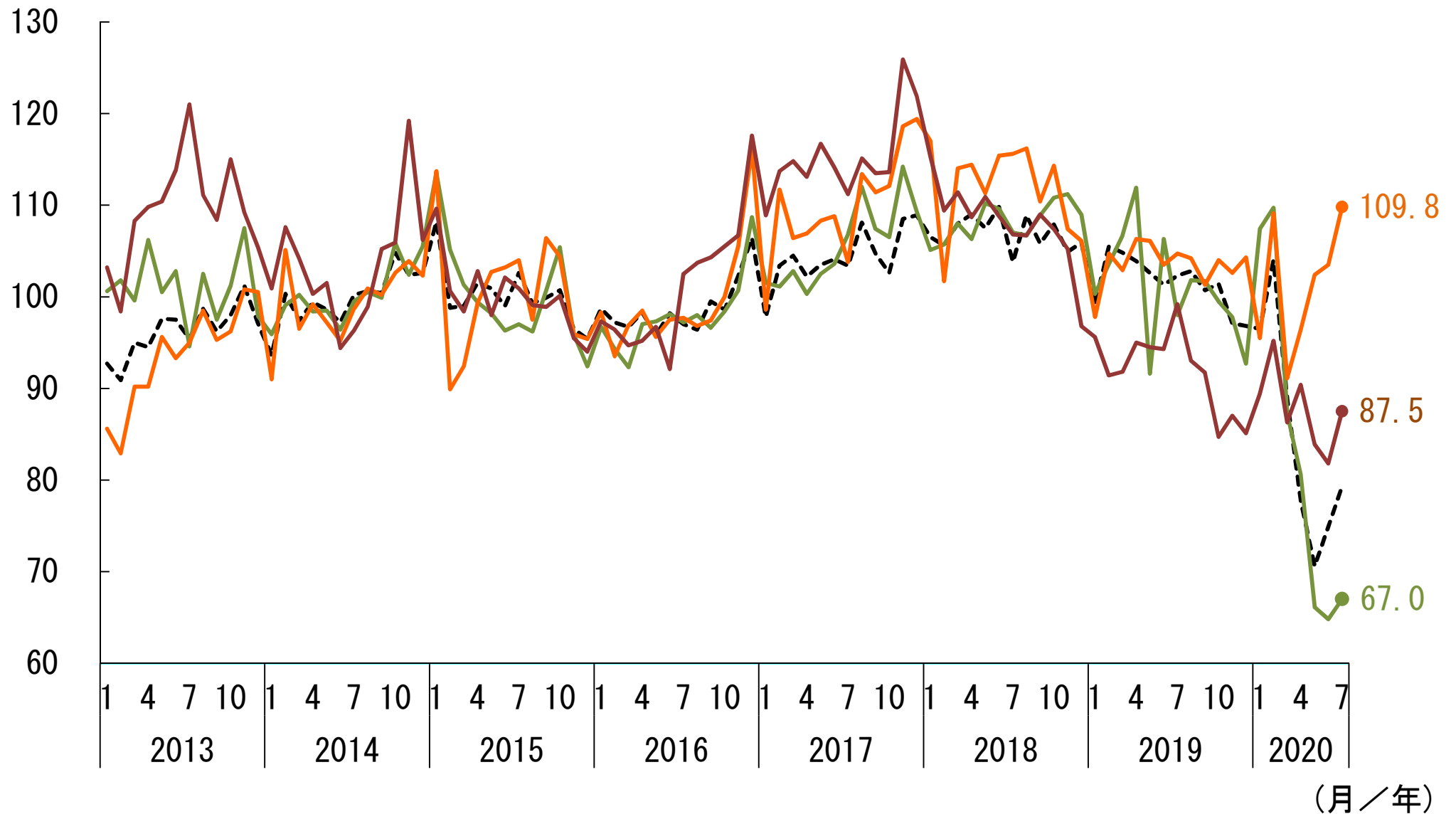
--- 輸出向け出荷 — 米国向け — 欧州向け



(注) 貿易統計に基づく試算値

アジア向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済) --- 輸出向け出荷 — ASEAN向け — 中国向け — 韓国向け

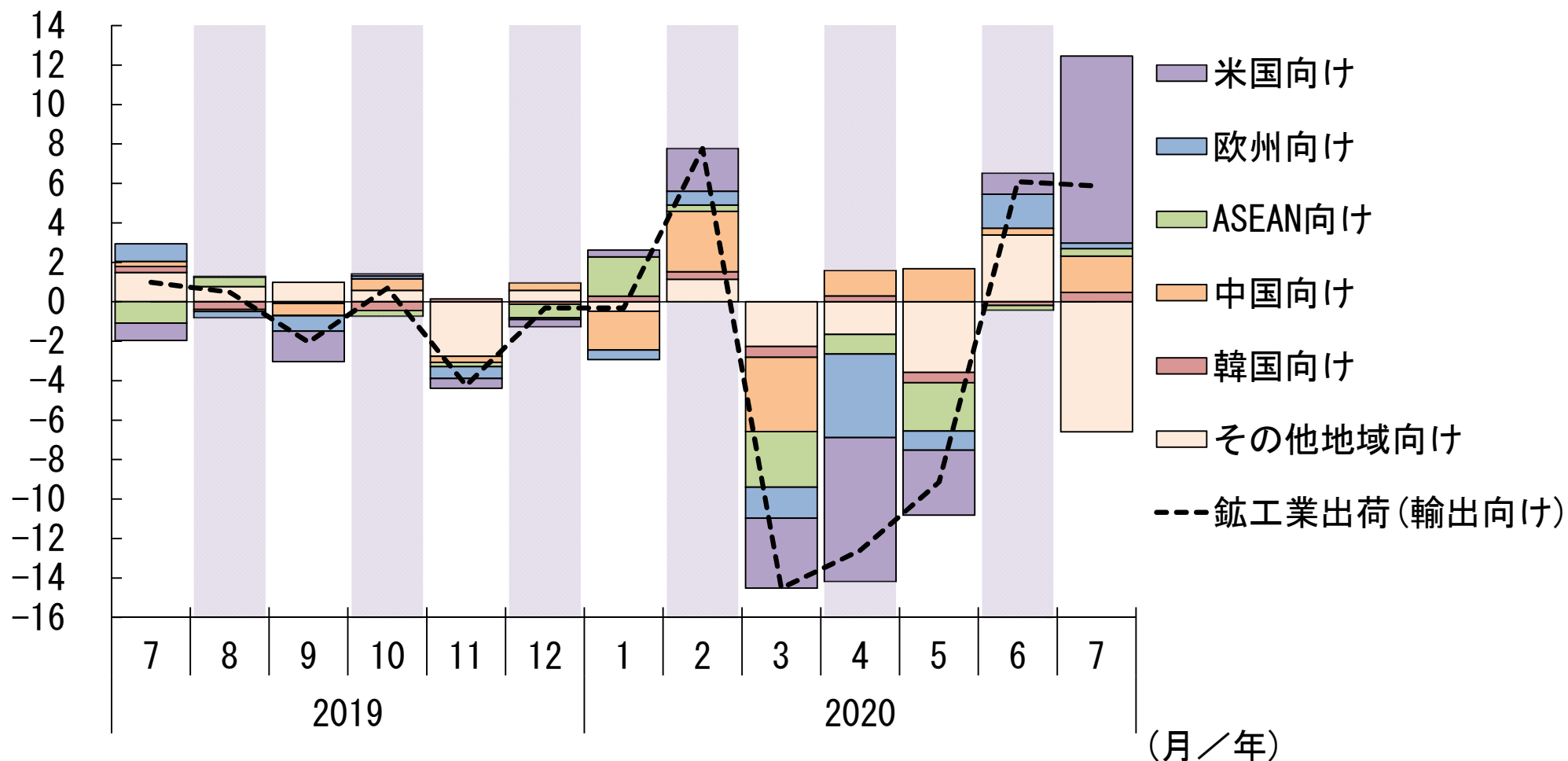


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・ 2020年7月の輸出向け出荷を地域別にみると、その他地域向けが低下したものの、米国向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2020年7月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

月次	総供給	国産	輸入
季調済指数	87.0	86.9	87.8
前月比	3.6%	5.3%	0.0%
指数水準	2020. 4 89. 8以来 I 2014. 3 108. 3 II 2014. 1 105. 9 III 2017. 12 105. 0	2020. 3 94. 4以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 6 III 2017. 12 104. 8	—
前月比の動き	2か月連続+ (2020.6～当月)	2か月連続+ (2020.6～当月)	—
前月比幅	2019. 9 3. 7%以来 I 2014. 3 5. 0% II 2019. 9 3. 7% III 2014. 9, 2018. 10, 2020. 7 3. 6%	2015年基準最高水準 I 2020. 7 5. 3% II 2020. 6 4. 6% III 2014. 3 3. 6%	—

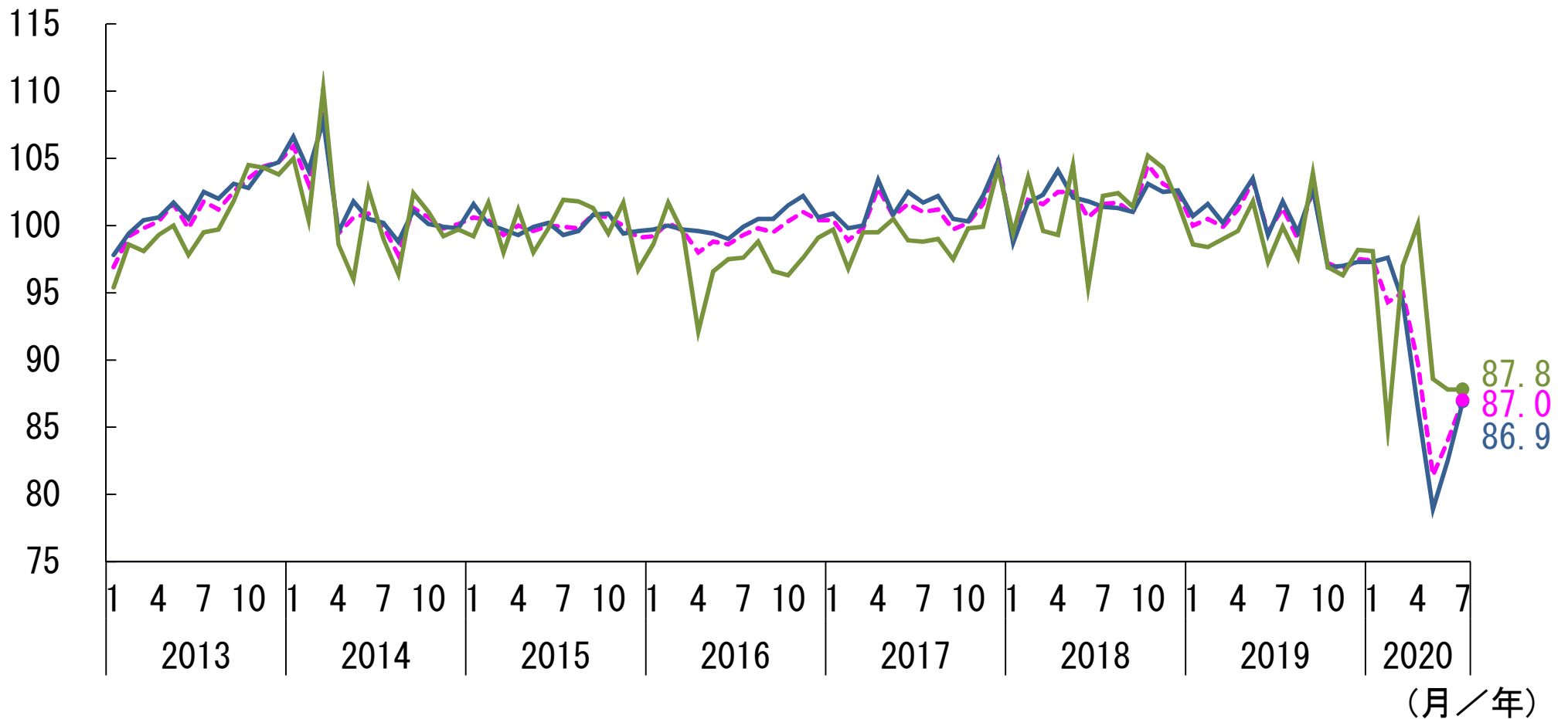
1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

鉍工業総供給指数の動向

・2020年7月の鉍工業総供給指数は87.0(前月比3.6%)と2か月連続の上昇。
 ・内訳をみると、国産は86.9(前月比5.3%)と2か月連続の上昇、輸入は87.8(前月比0.0%)と横ばい。

(2015年=100、季節調整済)

--- 鉍工業総供給 — 国産 — 輸入



輸入品供給指数の動向

・ 2020年7月の輸入品供給指数は87.8 (前月比0.0%) と横ばい。

